

金属のプロフェッショナルがお届けする 驚きと興奮の造形作品展

DANGER

メタルクリーチャーたちの棲む架空の銀河系・・・
そこには人々の想像を超えた、創造の世界”が広がっていた!

金属生物の創造銀河系

DANGER

DANGER

メタル

2025

2.8 SAT ▶ 24 MON

9:30 ▶ 17:00
こども未来館ここにこ
企画展示室

関連イベント

[ワークショップ] いるかもおるかもメタル



普段は見えない並行世界に生きている、君の知らない生きものたち。木片、コルク、フェルトやリボン、いつもはわたしたちの身近にある物の形をしている。君が素材を手にした時、彼らの姿がひらめくだろう。「いるかも」しれない、「おるかも」しれない異世界の住人たちを呼び出してみよう!今回は、クリップ、針などメタルな素材でつくる「いるかもおるかもメタル」を開催します!!

日時/2月15日(土) ①13:00~ ②15:00~
2月16日(日) ①10:00~ ②13:00~ ③15:00~ ※各回約1時間

会場/ここにこ広場 参加費/500円(税込)※当日払い
対象/どなたでも ※小学校4年生以下は保護者同伴 定員/各回20名 ※応募者他数の場合抽選
申込/1月2日(木)~31日(金)まで、こども未来館ホームページにてお申し込み
講師/橋 寛憲(長久手市文化の家フランチアーティスト) 協力/長久手市

Artist profile



鉄の造形作家: マノミホ
浜松市在住の鉄の造形作家。「鉄」を素材に、子供心を感じる「夢」や「ロマン」のある物をモチーフにしたアート作品を創造する。実際に乗れたり中に入れたりするほどの大きなものから、ユーモラスで可愛い小物まで、幅広く制作している。

Artist profile



針金造形作家: 橋 寛憲
1997年、愛知県立芸術大学デザイン科卒業。在学時から針金による作品制作を始め、卒業後に造形作家として活動、現在に至る。作品のモチーフは主に生物。昆虫やカエル、小鳥などが得意。作品サイズは数cm~3mと幅広く制作する。ちょっと変わった形の生き物が好き。鳥羽水族館に3mの作品「泳ぐ魚(タマカイ)」設置。長久手市文化の家に作品を展示。三重県鈴鹿市出身、名古屋在住。1974年生まれ。